

## 全日中事務局だより

全日本中学校長会事務局で八年間にわたって重責を担われた堀井榮夫事務局長は、三月三十一日をもって退任いたしました。また、小田幸枝主事は一二年にわたっての勤務を終えました。

四月一日より事務局の仕事を引き継ぐことになりました松澤です。事務局は以下の経営方針で、「富士道正尋、樋口貴子、堀川智子の三人の主事と共に力を合わせて業務を推進してまいります。皆様の御理解と御支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

### ▼事務局経営方針

全日本中学校長会事務局規程では、「事務局長は、会長の命(事務局規程 任務 第3条 第一項)により会の事務を処理する」。また、第二項「事務局次長、事務局主幹は、事務局長を補佐する」。第三項「事務局主事及び非常勤職員は、事務局長の命により会の事

務に従事する」とあります。これらの規程により組織を形成し目的を達成いたします。

会長の命を受け、事務局経営方針であるミッション<sup>1</sup>とビジョン<sup>2</sup>を策定し、これを具現化するため、組織の資源を活用し、最も有効な手段により運営を行い、全日中事務局の質の維持、向上を目指します。

▼全日本中学校長会事務局ミッション  
全日本中学校長会事務局の使命は、先に定めた「全日中教育ビジョン」を、事務局として裏側から支えることとす。

言い換えれば、実践もあり理論もある、有言実行の教育の実践的専門家集団及び個々の学校経営を支援することが使命です。

- 1 ミッション…「全日本中学校長会事務局の目的・目標」「使命」「存在意義」等
- 2 ビジョン…全日本中学校長会事務局の目標に向け、事務局がどうあるべきかという方向性

深雪<sup>みゆき</sup>せる野路<sup>のじ</sup>に小さき沓<sup>くつ</sup>の跡<sup>あと</sup>

われこそ先に行かましものを

(林 芋村)

子供たちが、早く学校へ行きたいという気持ち、そしてそれを深い愛情で支えようとする教師の子供たちに対する思いがこの歌には込められています。全国各地で、このような学校経営を進めている、校長先生方を様々な観点から支えることができる事務局としての存在意義を大切にしていきたいと考えています。

▼全日本中学校長会事務局ビジョン  
誠実な態度でことにあたり、事務局は正確に処理する。時には精査すること、成果をあげる。

全日本中学校長会は、全国の中学校長の皆様が会員となることができる任意団体で、その事務局として、あるべき方向性を四つの視点から設定しました。

(起) 誠実な人柄を感じさせるとともに、誠意をもって常にことにあたると。  
(承) 事務は、正確で迅速でなければならぬ。

(転) 時にはじっくり時間をかけ、内容を精査する。

(結) これらを常に怠らず、正道を歩むことにより成果をあげる。

四つの誠・正・精・成「せい」を大切にしていきたいと考えています。

▼局長としての心得「ほうれんそう おひたし」を大切に

現役の校長時代には、「ほうれんそう」と称して「報告・連絡・相談」を大切にしよう指導してきましたが、事務局内では様々なことに対して常に報告・連絡・相談に心がけてほしいと思います。

一方、事務局の上司の心得として「おひたし」を大切にしたいと思います。  
お・怒らない  
ひ・否定しない

た・助ける(困り事あれば)  
し・指示する

局長として「おひたし」の気持ちを大切に、その職を果たしていきたいと考えています。

▼新会員の皆様へ

本会は、昭和五十二年「中学校教育三十年」の記念事業として、全日中の将来を展望し、中学校教育振興を期して、我が国の教育に影響を及ぼす諸課題への対策活動を強力に展開する財政基盤の確立のため、全会員の拠出による「全日中基金」を創設しました。以来、毎年会員に拠出していただき、基金の積立を継続しています。

▼基金の継続と拠出依頼

基金の趣旨、基金管理運営規定、同細則、拠出依頼書等の関係文書は、都道府県中学校長会事務局を通して新会員の皆様のお手元に届けられます。基金の趣旨を御理解いただき、新会員の皆様には基金継続に御協力くださいま

すよう、お願いいたします。

▼「全国中学研究校便覧第三十一集」六月に刊行、頒布価格一冊千円。各都道府県中学校長会事務局扱いで一括して御注文いただいています。

▼「週案」全日中の「週案」は、学校経営に資するものであり、市販されているものより使い勝手がよく安価であると御好評をいただいています。頒布価格は一冊八百円です。

▼「全日中教育ビジョン」『学校からの教育改革』三訂版』全日中総務部を中心に各都道府県からの御意見をいただき改定を行い、昨年度発行いたしました。新会員の皆様に配付いたしますので、御活用ください。

▼全日中ホームページ・リニューアルについて、平成三十年四月一日から以下のURLに替わります。

<http://www.zennichu.com/>

(事務局長 松澤 宏尚)